京都市生涯学習総合センター
京　都　市　図　書　館

令和６年度採用案内

採用予定日	令和６年４月１日
採用予定者数	１０数名
職務内容	生涯学習事業企画運営等業務・図書館業務
第一次選考	令和５年１２月１９日（火）
申込期間	令和５年１１月１日（水）～１１月２７日（月）【必着】

募集要項はこちら

公益財団法人　京都市生涯学習振興財団

「学び」で人生と社会をより豊かに

公益財団法人 京都市生涯学習振興財団
理事長　　松本　紘

「人生１００年時代」をより豊かに、生きがいを持って暮らすためには、生涯にわたって自ら学び続けることが重要です。

生涯学習とは、人々が生涯にわたって行うあらゆる学習活動のこと。まさに「人生１００年時代」を迎えるうえで大切な活動といえるでしょう。

京都市生涯学習振興財団は、昭和５６年、京都のもつ歴史と文化を生かした生涯学習事業を行い、市民の自発的な学習意欲を喚起して生涯学習の振興を図るとともに、京都市域における教育と文化の発展に寄与することを目的に設立されました。

以来、４０年以上にわたり、京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）や京都市図書館での事業を通じて、京都市の生涯学習を担い続けています。

京都は大学や博物館が数多く集まり、文化財、伝統産業から先端産業などが集積するまちです。当財団では京都の特性を生かし、多彩なテーマの講演会や、大学・企業との連携など、様々な事業を企画・実施しています。

職員の多くは司書資格を保有しており、図書館はもちろん、司書としての知識と経験、図書館サービスを通じて得たコミュニケーション能力などを活かして、生涯学習事業の分野でも活躍しています。

最近では、オンラインでの講座の実施や図書館での電子書籍サービス、ＳＮＳでの広報活動など、ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した取り組みも行い、活躍の場はますます広がっています。

私の信念に「自鍛自恃（じたんじじ）」という言葉があります。多様化し変化の激しい時代ですが、自ら学び鍛えることによって、他人を当てにせず、自らに恃むことができます。皆さんも学び続け、恃みとなる自らを磨き高めていただきたいと思います。

学びは人生と社会をより豊かにします。すべての人々が学び続ける場を一緒につくり、市民の「まなびたい」気持ちに寄り添っていただける皆さんをお待ちしています。

法人概要

法　人　名	公益財団法人　京都市生涯学習振興財団
所　在　地	京都市中京区聚楽廻松下町９番地の２
代　表　者	理事長　　松本　紘
基本財産	８，０００万円（京都市からの出捐率１００％）
役　員　等	理事　１３名、監事　２名、評議員　１３名
職　員　数	２２３名　※令和５年４月１日現在 （正規職員　１１０名、退職再雇用職員　５９名、嘱託職員　４９名、京都市派遣職員　５名）
主な事業	京都市生涯学習総合センター（本館・分館）での生涯学習事業の実施 京都市図書館事業の実施

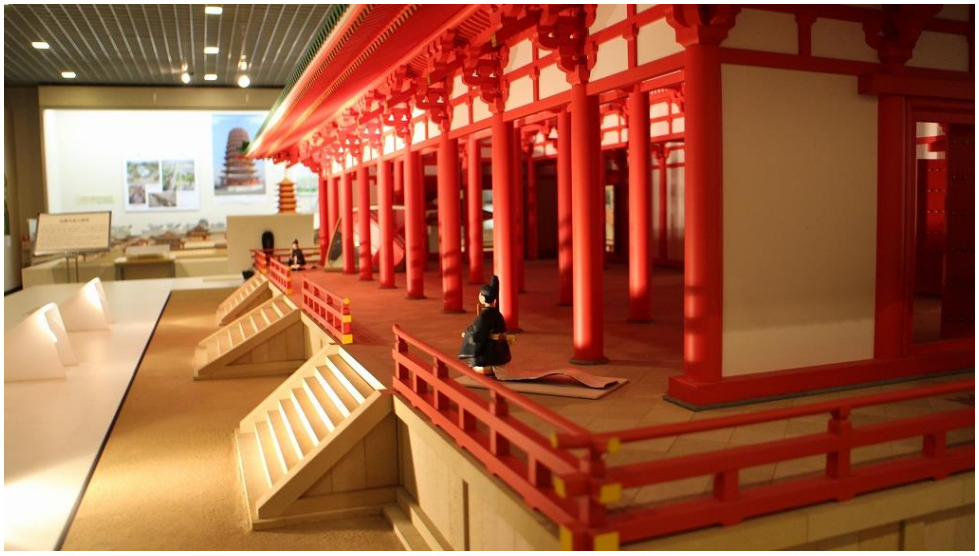
組 織 図

財団本部
法人の総務部門

- **事業館**　市内２か所の生涯学習総合センターで生涯学習事業を実施
- **図書館**　市内１８か所の京都市図書館で図書館事業を実施

事業所案内

当財団では京都市からの委託を受け、京都市生涯学習総合センター（２か所）と
京都市図書館（１８か所）で事業を実施しています。



生涯学習総合センター事業

『豊かな人生は学びとともにある』

京都市では、まち全体を学びの場とすることで、子ども・若者からご年配の方まで、あらゆる世代が学ぶ喜びを実感し、みずからを磨き高めて、社会を創造していくことができるまちづくりを進めています。

京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）は、皆様の学びたい意欲を応援する、生涯学習の拠点です。京都ならではの「地域力」「文化力」「人間力」を結集し、教養講座、実技講座をはじめ、コンサートやシネマまで、様々な学びの場を提供しています。

情報が溢れ、複雑・多様化する現代、日本の文化やこころが見直され、京都市では、日本のこころのふるさととして「こころの創生」にも取り組んでいます。

私は、この７０有余年、「一碗からピースフルネスを」という理念を掲げて、「和敬清寂」の茶道のこころを、国内外問わず、世界中の人々に伝えるために努めてまいりました。ここアスニーでも、京都の誇る歴史や文化、伝統芸能など、京都でしか味わえない京都ならではの学びはもとより、時代が要請する学びのニーズにも応えられるよう取り組んでいます。京都は１２００有余年の悠久の歴史の中で、先人に学び、伝統を継承しつつ、国際的な繋がりも持ちながら、常に新たな文化を創造してきました。

今日の学びが明日に繋がり、皆様の人生を豊かなものにするとともに、新たな文化を創造し「文化首都・京都」の発展、日本の未来に繋がることを願っています。

（京都アスニーホームページ　千所長ごあいさつより）

京都市生涯学習総合センター
千　玄室　所長

生涯学習総合センターでの仕事は、事業の企画から運営、窓口での接客応対など、まさに生涯学習の最前線での仕事。

時代のニーズ、 市民のニーズを捉えつつ、 自身の経験や知識を活かしながら、魅力的な「学びの場」を作れる、やりがいのある仕事です。

図書館事業

『著者を呼び出す』

図書館が図書を蒐集、閲覧に供する以上、図書なくして図書館はありえません。そしてまた、文字がなければ図書はできません。

ところが現代においても、文字をもつ言語は世界中の言語の２０パーセントにしかすぎません。書物が身のまわりにごろごろしているといった、もうほとんど当り前のわれわれの風景は、じつはきわめて高度で選ばれた社会の現象なのです。

そのように貴重な文字によって書かれた図書なのに、最近は「文字離れ」だの「本を読まなくなった」だのと騒がれています。ここでもう一度、文字や図書の文明における価値を思い起こしてみるべきではないでしょうか。

人間の、文字をめぐる行為は「書くこと」と「読むこと」です。人間は書くことによって精神を成熟させ、心を豊かにし、思考を緻密にします。その結果でき上がった図書を読むことは、贅沢なまでに多数の人の感情や思想を我が物とします。「読む」と「呼ぶ」とは本来同一の行為だという説があります。書物を読むことは著者に向かって問いかけ、著者の心を呼び出すことなのです。考えただけでも、心躍る行為ではありませんか。

皆さん、書物を開いて著者に問いかけてみましょう。どう質問すればどう答えてくれるか、楽しみですね。ですから声を出して呼ぶー読むのが、もっとも有効かもしれませんね。

（京都市図書館ホームページ　中西館長挨拶より）

京都市中央図書館
京都市右京中央図書館
中西　進　館長

図書館は市民に最も身近な生涯学習施設です。そこで働く司書は図書の貸出だけでなく、選書、分類、読書案内やレファレンスサービスなど、図書館に関するあらゆる業務を行う専門職。 当財団でもそれぞれの職員が司書としての専門知識を活かし、市民の「知的好奇心」を満たすため、日々活躍しています。

採　用

毎年、公募により１０数名程度の嘱託職員※を採用しています。
また、採用１年目から正規職員（総合職員）への採用試験を受験することができます。
※嘱託職員の雇用期間は１年で、３年を上限に契約を更新する場合があります。

正規職員採用実績	令和５年度	５名	令和２年度	６名
	令和４年度	５名	令和元年度	４名
	令和３年度	６名		

勤務条件

・給料月額：１７１，０００円（令和５年度実績）※社会情勢に応じて改定します。
・諸手当等：通勤手当（条件に応じて）、休日手当
　　賞与（年２回予定、令和４年度実績は年間２．１２５月分）
・休日休暇：定例の休館日を含み４週間を通じて８日間以上、年末年始等（公休日年間１２０日以上）、年次有給休暇（初年度１０日）、各種特別休暇（結婚・服喪等）
・勤務形態：週５日、１日８時間４５分（休憩時間６０分含む）のローテーション勤務で、土・日・祝日の勤務があります。原則として時間外勤務はありません。

福利厚生

・社会保険完備（健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険）
・定期健康診断の実施
・職員厚生会（ベネフィットステーション会員特典、給付金制度など）
　※その他詳しくは募集要項をご確認ください。

研修制度

図書館新任職員研修	図書館で初めて働く職員を対象に、図書館が実施するサービスの内容や図書館の１日の流れなど、基礎的な事柄を中心に研修します。
レファレンス研修 児童サービス研修	図書館が行うレファレンスサービスや児童サービスについての研修です。 基礎研修のほか、ステップアップ研修なども実施しています。
その他の研修	業務のスキルアップのための研修のほか、関係機関が実施する外部研修にも参加していただきます。
自主研修支援制度	担当する業務に直接必要となる技能や知識の習得・向上を目的として職員が自主的に受講する研修等について、受講料等の一部を支援する制度です。 司書資格取得のための受講も対象となります。

キャリアパス

嘱託職員は採用１年目から、総合職員への採用試験を受験することができます。

先輩からのメッセージ

事業館勤務　Ｈさん

「学ぶ・習う・楽しむ」三拍子そろった京都アスニー。何かが見つかる・夢中になれる・同じ空間で仲間と輪になり過ごすことの喜びは、コロナにも負けず、有志のサークル活動や勉強会・企業の研修・教室の発表会等、さまざまな目的でご利用いただいています。その豊かな日常を、準備のお手伝いや環境整備を通じて守るのが管理係の大事な仕事。充実の時間を過ごした方々の生き生きとした表情や「また来ます！」の言葉にやりがいを感じます。

令和３年４月　嘱託職員として採用　　令和５年４月　総合職員として採用

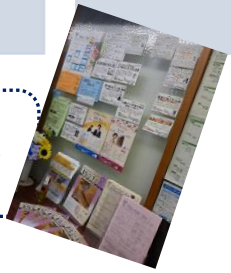
Ｈさんの１日

8:30出勤	9:00	12:00	14:00	16:00	17:15終業
•ミーティング •お客様をお迎えする準備	•貸会場案内 •駐車場対応 •イベントの打ち合わせ	•休憩	•自習室受付 •統計資料の作成	•ホール下見のご案内 •催し案内のレイアウトの変更	•翌日の準備

お客様が続々来館されます

発表会や講演会ご希望をしっかりお聞きしぴったりのお部屋を案内します

たくさんある催しの案内を見やすく楽しく飾り付けるのも大切な仕事です



図書館勤務　Ｍさん

図書館といえば、声を出してはいけない静かな場所のイメージですが、京都市図書館職員の大切な仕事のひとつは、資料を通じて人と話すことです。本探しのお手伝いのためにじっくり話を聞いたり、読み聞かせなどのイベントで子どもたちと盛り上がったり。利用者の方々と接する中で、より使いやすい図書館作りへのヒントを得ることもあります。本を介して人と向き合うことで、日々新鮮な驚きに出会える仕事です。

平成３０年４月　嘱託職員として採用　　令和３年４月　総合職員として採用

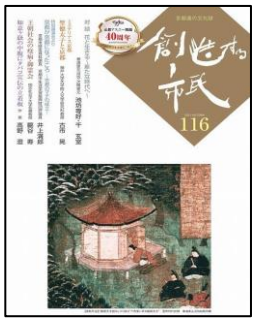
Ｍさんの１日

11:30出勤	12:00	13:30	14:30	16:00	20:15終業
•早番の職員から引継ぎ •貸出カウンター	•展示コーナー入れ替え •レファレンス対応	•おたのしみ会での絵本の読み聞かせ	•ブックメール •書架返却	•休憩	•閉館後の片づけ

図書館によっては遅番の勤務もあります

展示コーナーの入れ替えでは旬のテーマや季節にあわせて本を選び、POPも手作りします

他館から取り寄せた予約本や地下鉄駅の返却ポストに返却された本は「ブックメール」で毎日各図書館に届きます



京都アスニー

アスニー山科

京都市図書館

公益財団法人　京都市生涯学習振興財団
所在地　京都市中京区聚楽廻松下町９番地の２
電　話　０７５－８０２－３１４１
ＵＲＬ　https://asny.ne.jp/foundation/

京都市図書館 電子書籍サービス
いつでもどこでも使えます！
スマホ・タブレットで本を読もう！
どうやって使うの？どんな本があるの？
詳しくはウェブサイトで！
https://web.d-library.jp/kyotocity/

令和５年９月